

令和5年度島根県立大学短期大学部
学校推薦型・総合型選抜 社会人 帰国生 私費外国人留学生特別選抜
文化情報学科 小論文問題
出題意図

令和4年11月実施

出題意図

文化情報学科では、「日本と海外諸地域における文化と社会に関する様々な事象に対して興味・関心を有している人」、「地域が抱える社会的・文化的諸課題を共感をもって理解し、その解決に向けて地域の多様な人びとと協働する意欲と態度を有している人」を、求める学生像のひとつとしている。

課題文では、「地域」は自明のものではなく、観察する者と対象との交錯点から立ち現れるものという視点が示されている。したがってここでは観察対象のみならず観察主体についての理解が不可欠となる。こうした視点をもつことは、自身が地域について学ぶうえで、また他者の成果を読み解くうえで欠かせない。

本出題では、地域と学習者の関係について課題文の趣旨を理解したうえでの確にまとめる力、自身に引きつけながらそれぞれにとっての「地域」を適切に示す力を評価する。

以上